

報第39号

株式会社カシックス経営状況報告書

令和3年（2021年）9月6日提出

柏崎市長 櫻井雅浩



令和3（2021）事業年度  
事業計画及び予算



### 第35期（2021年度）事業計画（対処すべき課題）

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言や自粛要請などにより、多くの業界が深刻な影響を受けています。このような状況の中、業種を問わず活発化する\*デジタルトランスフォーメーション(DX)などのデジタルビジネスに対応できるよう、ITを活用した主に自治体向けの新たなサービスの提供、サービスの向上に取り組んでいきます。

また、BCP（事業継続計画）の観点からリスクの見直しを行い、高付加価値の独自サービスを提供できる体制づくりが不可欠です。業務の効率化、自動化を図り、多種多様な働き方への取組と併せて実施していきます。

\*デジタルトランスフォーメーション(DX)：高速インターネットやクラウドサービス、人工知能(AI)などのIT(情報技術)によってビジネスや生活の質を高めていくこと。

### 第35期（2021年度）予算

(単位:百万円)

科目		2021年度予算
<b>売上高</b>		<b>1,900</b>
製 造 原 価	労務費	346
	主要材料費	441
	外注費	486
	保守費	4
	通信費	26
	賃借料	191
	地代家賃	6
	減価償却費	4
	仕入高	0
	その他製造原価	16
<b>売上総利益</b>		<b>380</b>
販 売 一 般 管 理 費	労務費	183
	地代家賃	34
	減価償却費	1
	その他経費	111
<b>営業利益</b>		<b>51</b>
	営業外収益	6
	営業外費用	0
<b>経常利益</b>		<b>57</b>



令和2（2020）事業年度  
決算に関する書類





## 第34期（2020年度）事業報告

### 1 会社の現況に関する事項

#### (1) 事業の経過及びその結果

当会計年度におけるIT業界の動向は、新型コロナウイルスの感染拡大により経済活動が抑制され、依然として先行きは不透明な状況となっております。しかし、不要不急の外出の自粛が要請され、感染症対策としてデジタル化やIT利活用の進化が加速度的に進展しています。

このような状況の中、当社においては、柏崎市との包括アウトソーシングは10年、湯沢町は2年が経過し、その安定運用の結果、両自治体ともSLA（サービスレベル協定）を達成しました。自治体への水平展開として情報政策支援業務、包括アウトソーシングを中心に営業活動を行い、県内の1自治体と新規に取引を開始しました。

また、新型コロナウイルス感染拡大による事業の前倒し等により、公共分野での受注は好調に推移しました。

これらの活動の結果、当期の売上高は1,817百万円（前年比106.5%）、営業利益51百万円（前年比219.7%）、経常利益53百万円（前年比140.0%）、自治体の売上比率は76.0%となりました。

当期の主な事業の取組状況と課題は、以下のとおりです。

#### セグメント別売上表

（単位：百万円）

年 度	2019			2020		
	売上	前年 増減	構成比	売上	前年 増減	構成比
売上高（年間）	1,704			1,817		
セグメント	売上	前年 増減	構成比	売上	前年 増減	構成比
アウトソーシング（柏崎包括・他自治体）	1,010	234	59.3%	1,113	103	61.2%
システム開発	370	△20	21.7%	387	17	21.3%
ITサービス（GIS・CAD・地域事業・キャリア開発）	324	78	19.0%	317	△7	17.5%

#### ア アウトソーシング

新規で妙高市からヘルプデスク業務を受注し、オフィスを妙高市内に開設して対応しています。また、文部科学省の\*GIGAスクール構想3か年事業がコロナ感染対策のため1年での一括前倒しになったことにより柏崎市・湯沢町・出雲崎町にて生徒・児童一人につき1台のタブレット端末の大量導入をいたしました。

\*GIGAスクール構想:学校教育を受ける児童生徒のために学習用のIT端末と校内高速LAN等を整備する事業

## イ システム開発

首都圏の会社と新規取引を開始しました。社内に首都圏会社のサテライトオフィスを開設してカシックスのメンバーと共にチームで\* R P A 案件の業務を実施しています。

また、チャットボットサービスを自社の製品とすべく開発に取り組みました。

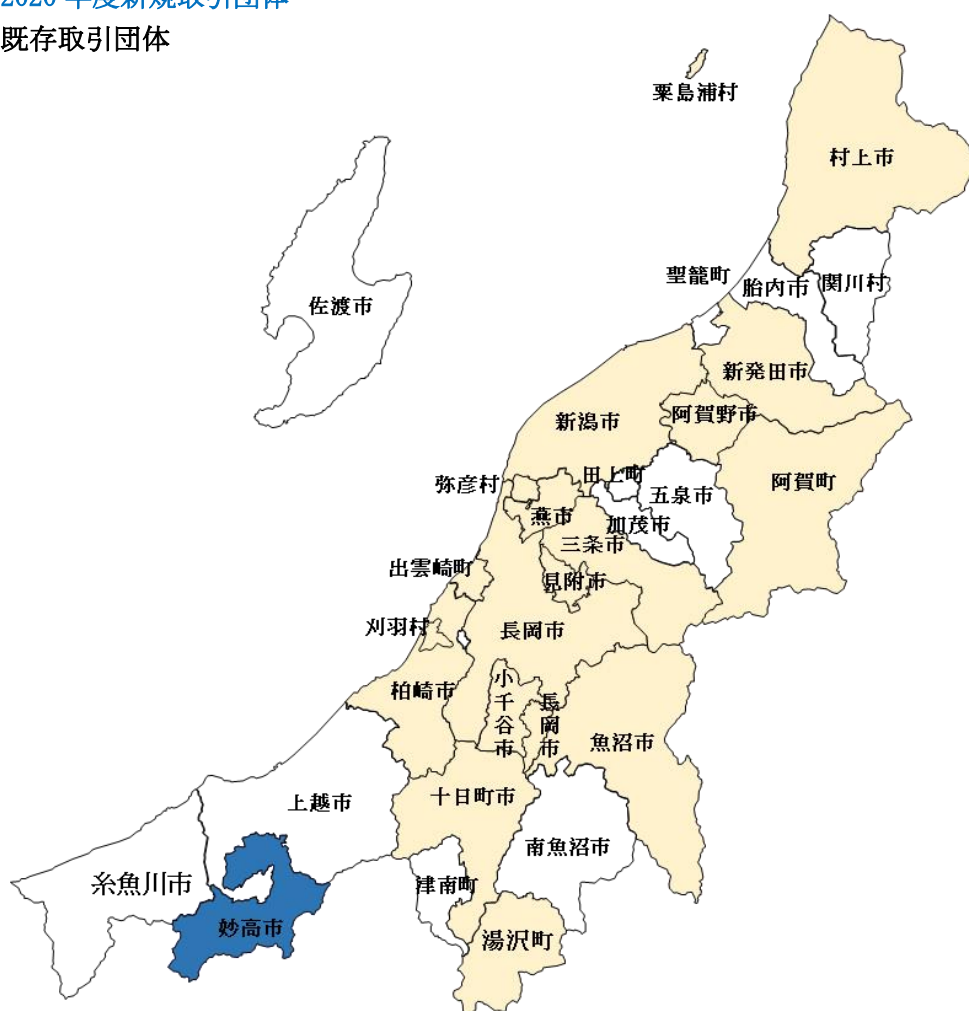
\*R P A (ロボティック・プロセス・オートメーション) : ソフトウェアロボット (ボット) 又は仮想的労働者と呼ばれる概念に基づく事業プロセス自動化技術の一種

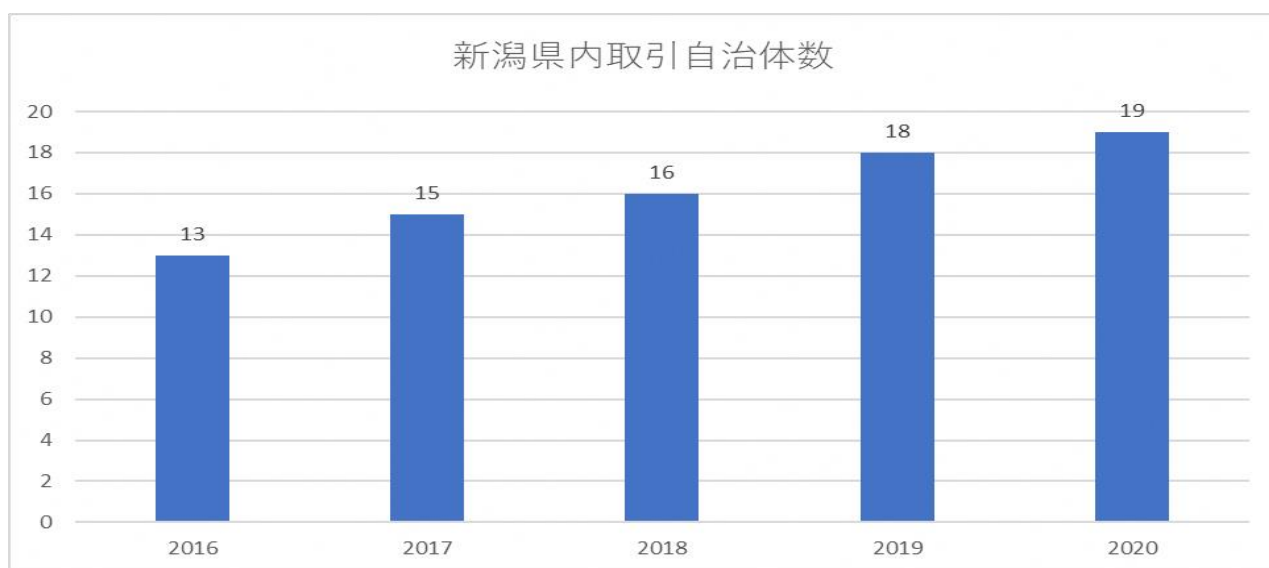
## ウ I T サービス

地域事業では、従来業務を継続しつつ、新たに教育事業ではオンライン研修 (柏崎市職員会議・E x c e l 研修、求職者訓練 1 コース) を実施しました。

青 : 2020 年度新規取引団体

黄 : 既存取引団体





(2) 財産及び損益の状況の推移 (単位未満は、切捨て表示)

区 分	第 31 期 2017年4月から 2018年3月まで	第 32 期 2018年4月から 2019年3月まで	第 33 期 2019年4月から 2020年3月まで	第 34 期 2020年4月から 2021年3月まで
売 上 高 (百万円)	1, 2 3 1	1, 4 1 2	1, 7 0 4	1, 8 1 7
経常利益 (百万円)	2 5	3 3	3 8	5 3
当期純利益 (百万円)	1 7	2 1	△ 2 0	4 1
1株当たり 当期純利益 (千 円)	1 0	1 2	△ 1 2	2 4
総 資 産 (百万円)	6 7 5	7 3 5	7 9 2	7 9 7
純 資 産 (百万円)	4 2 8	4 4 5	4 2 0	4 5 7
1株当たり 純 資 産 (千 円)	2 5 2	2 6 2	2 4 7	2 6 9

(3) 従業員状況 (2021年3月31日現在)

従業員人数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
87名	3名増	41.1歳	8.0年

(注) 従業員人数には、非常勤講師3名、パート9名は含まれておりません。

## 2 会社の現況

### (1) 株式の状況（2021年3月31日現在）

- ア 発行可能株式総数 6,800株
- イ 発行済株式の総数 1,700株
- ウ 株主及び所有株式数

株 主 名	当社への出資状況	
	持 株 数	出資比率
柏 崎 市	500株	29.41%
株式会社日本政策投資銀行	400株	23.53%
東京電力ホールディングス株式会社	200株	11.76%
株式会社ブルボン	200株	11.76%
株式会社第四北越銀行	140株	8.24%
株式会社ユニテック	54株	3.18%
柏崎信用金庫	54株	3.18%
藤村クレスト株式会社	50株	2.94%
北日本エンジニアリング株式会社	50株	2.94%
株式会社植木組	50株	2.94%
柏崎商工会議所	1株	0.06%
木村雅之	1株	0.06%
計12名	1,700株	100.00%

### (2) 会社役員に関する事項

取締役及び監査役の状況（2021年3月31日現在）

氏 名	会社における地位	担当及び重要な兼職の状況
木村雅之	代表取締役	
町永一芳	常務取締役	第1システム部 部長
渡邊善之	取締役	企画営業部 部長
渡邊寛	取締役	総務部 部長
渡部智史	取締役	
菊池洋紀	取締役	株式会社日本政策投資銀行 新潟支店長
植木豊	取締役	株式会社植木組 執行役員 事業統括部長
小出昭夫	監査役	柏崎信用金庫 理事長
西川正男	監査役	柏崎商工会議所 会頭

注1 取締役渡部智史氏、菊池洋紀氏、植木豊氏は、社外取締役であります。

注2 監査役小出昭夫氏、西川正男氏は、社外監査役であります。

## 第34期（2020年度）計算書類

### 第 3 4 期 決 算 報 告 書

自 2020年 4月 1日  
至 2021年 3月31日

株式会社 カシックス

貸借対照表

2021年 3月31日現在

株式会社 カシックス

(単位：円)

資 産 の 部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	( 707,614,264 )	I 流 動 負 債	( 291,264,186 )
現 金	785,405	買 掛 金	177,318,247
預 金	360,292,106	未 払 費 用	44,235,830
売 掛 金	337,267,223	未 払 法 人 税 等	12,350,100
原 材 料	2,814,362	未 払 消 費 税 等	25,044,000
仕 掛 品	3,811,200	預 り 金	3,516,009
貯 蔵 品	590,579	賞 与 引 当 金	28,800,000
立 替 金	382,077	II 固 定 負 債	( 48,782,750 )
前 払 費 用	3,601,312	長 期 借 入 金	20,000,000
貸 倒 引 当 金	△ 1,930,000	社 債	20,000,000
II 固 定 資 産	( 90,105,511 )	役 員 退 職 慰 勞 引 当 金	8,782,750
有 形 固 定 資 産	( 50,112,483 )	III 株 主 資 本	( 457,672,839 )
建 物	35,823,401	資 本 金	85,000,000
工 具 器 具 備 品	14,289,082	利 益 剰 余 金	( 372,672,839 )
無 形 固 定 資 産	( 738,192 )	利 益 準 備 金	7,370,000
電 話 加 入 権	738,192	そ の 他 利 益 剰 余 金	( 365,302,839 )
投 資 そ の 他 の 資 産	( 39,254,836 )	別 途 積 立 金	200,000,000
出 資 金	5,000	繰 越 利 益 剰 余 金	165,302,839
差 入 保 証 金	27,401,836		
敷 金	11,338,000		
預 け 金	510,000		
合 計	797,719,775	合 計	797,719,775

## 損 益 計 算 書

自 2020年 4月 1日

至 2021年 3月31日

株式会社 カシックス

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
I 売 上 高	( 1,817,098,115 )	IV 営 業 外 収 益	( 1,853,354 )
システム開発売上	1,817,098,115	受 取 利 息	15,649
II 売 上 原 価	( 1,495,659,228 )	受 取 配 当 金	100
当期製品製造原価	1,495,659,228	貸倒引当金戻入	180,000
売上総利益	321,438,887	雑 収 入	1,657,605
III 販売費及び一般管理費	( 269,599,874 )	V 営 業 外 費 用	( 213,991 )
役 員 報 酬	29,070,000	支 払 利 息 等	213,991
給 料 手 当	94,952,423	経 常 利 益	53,478,376
賞 与	5,095,169	税引前当期純利益	53,478,376
法 定 福 利 費	17,803,332	法人税等充当額	12,350,100
福 利 厚 生 費	14,575,535	当 期 純 利 益	41,128,276
旅 費 交 通 費	1,937,785		
通 信 費	1,780,567		
交 際 費	716,174		
賃 借 料	14,342,822		
保 険 料	11,019,149		
修 繕 費	1,323,820		
水 道 光 熱 費	1,319,553		
消 耗 品 費	20,847,719		
租 税 公 課	1,064,824		
運 賃	120,351		
研 修 費	718,106		
事 務 用 品 費	192,273		
広 告 宣 伝 費	4,108,220		
支 払 報 酬	5,436,700		
諸 会 費	928,561		
新 聞 図 書 費	434,497		
地 代 家 賃	31,995,357		
外 注 費	960,000		
清 掃 警 備 委 託 料	1,703,415		
会 議 費	808,720		
減 価 償 却 費	2,524,195		
雑 費	3,820,607		
営 業 利 益	51,839,013		

## 製造原価報告書

自 2020年 4月 1日

至 2021年 3月31日

株式会社 カシックス

(単位：円)

科 目	金	額	
I 材 料 費			
期首材料棚卸高	2,036,989		
主 要 材 料 費	495,876,228		
合 計	497,913,217		
期末材料棚卸高	2,814,362		
当 期 材 料 費		495,098,855	
II 労 務 費			
賃 金 手 当	249,019,139		
賞 与	48,722,854		
法 定 福 利 費	46,846,089		
当 期 労 務 費		344,588,082	
III 外 注 費		419,093,272	
IV 経 費			
旅 費 交 通 費	4,727,100		
通 信 費	24,358,692		
保 守 料	3,899,000		
賃 借 料	193,468,120		
水 道 光 熱 費	1,941,500		
消 耗 品 費	326,783		
保 險 料	21,305		
事 務 用 品 費	916,530		
地 代 家 賃	5,972,074		
減 価 償 却 費	4,765,152		
雑 費	196,804		
当 期 経 費		240,593,060	
当 期 総 製 造 費 用			1,499,373,269
期首仕掛品棚卸高			97,159
合 計			1,499,470,428
期末仕掛品棚卸高			3,811,200
当 期 製 品 製 造 原 価			1,495,659,228



## 株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

株式会社 カシックス

自 2020年 4月 1日

至 2021年 3月31日

(単位：円)

	株 主 資 本						純資産合計
	資本金	利益準備金	利 益 剰 余 金			株主資本合計	
			そ の 他 利 益 剰 余 金	利益剰余金合計			
			別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金			
当期首残高	85,000,000	6,945,000	200,000,000	128,849,563	335,794,563	420,794,563	420,794,563
当期変動額							
剰余金の配当				△ 4,250,000	△ 4,250,000	△ 4,250,000	△ 4,250,000
利益準備金の積立		425,000		△ 425,000			
当期純利益				41,128,276	41,128,276	41,128,276	41,128,276
別途積立金の積立							
当期変動額合計	0	425,000	0	36,453,276	36,878,276	36,878,276	36,878,276
当期末残高	85,000,000	7,370,000	200,000,000	165,302,839	372,672,839	457,672,839	457,672,839

## 個 別 注 記 表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記（会社計算規則101条）

(1) 中小企業会計指針の適用

この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。

(2) その他有価証券

移動平均法による原価法を採用しています。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入先出法による原価法を採用しています。

(4) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

法人税法の規定による定率法

1998年4月1日以降に取得した建物は定額法

2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物は定額法

無形固定資産

法人税法の規定による定額法又は旧定額法

リース資産

法人税法の規定によるリース期間定額法

(5) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、法人税法に規定する法定繰入率により計算した回収不能見込額を計上しています。

賞与引当金

従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上しています。

役員退職慰労引当金

役員への退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく事業年度末要支給額を計上しています。

(6) 収益及び費用の計上基準

システム開発等に係る収益の認識基準等

当期末までの進捗部分について成果の確実性が認められる場合については工事進行基準を適用し、その他の場合については工事完成基準を適用しております。

なお、工事進行基準を適用する場合の当期末における進捗度の見積りは、原価比例法によっております。

(7) 消費税に相当する額の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しています。

2 株主資本等変動計算書に関する注記（会社計算規則105条）

(1) 事業年度の末日における発行済株式の数

1,700株

(2) 当該事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

2020年6月25日の定時株主総会において、次の通り決議されました。

ア 配当金の総額	4,250,000円
イ 配当の原資	利益剰余金
ウ 1株当たり配当額	2,500円
エ 基準日	2020年3月31日
オ 効力発生日	2020年6月26日

(3) 当該事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項

2021年6月25日の定時株主総会において、次の通り決議されました。

ア 配当金の総額	4,250,000円
イ 配当の原資	利益剰余金
ウ 1株当たり配当額	2,500円
エ 基準日	2021年3月31日
オ 効力発生日	2021年6月28日

3 その他の注記（会社計算規則116条）

(1) 有形固定資産減価償却累計額 434,281,915 円

(2) 決算確定の日 2021年6月25日

(3) 取締役

代表取締役	木 村 雅 之
取締役	町 永 一 芳
取締役	渡 邊 善 之
取締役	渡 邊 寛
取締役	渡 部 智 史
取締役	菊 池 洋 紀
取締役	植 木 豊